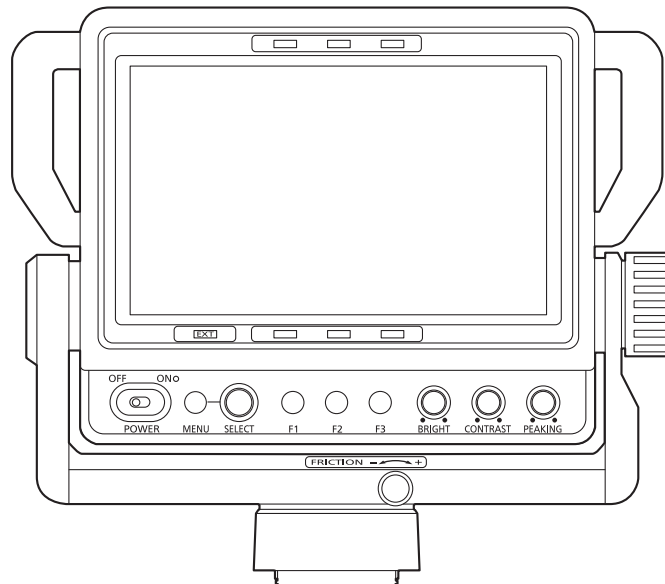


取扱説明書

LCDビューファインダー

品番 **AK-HVF70G**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

もくじ

概要	2	オンスクリーン表示	8
付属品	2	動作ステータス表示	8
安全上のご注意	3	画像調整つまみの状態表示	8
使用上のお願い	5	ファンクション表示	8
お手入れについて	5	オンスクリーンメニューの操作	9
各部の名前とはたらき	6	メニュー操作	9
ビューファインダーの操作	7	メニュー構成	9
カメラへの取り付け	7	カメラI/F コネクターピンアサイン表	12
カメラからの取り外し	7	外形寸法図	12
チルティング操作	7	保守点検について	13
パンニング操作	7	保証とアフターサービス (よくお読みください)	13
フードの着脱	7	修理を依頼される時	13
		定格	14

概要

本機は、7.0型液晶パネルを搭載したLCD ビューファインダーです。

スタジオハンディカメラ (AK-HC3800)、マルチフォーマットカメラ (AK-HC3500) 用のビューファインダーとして使用することができます。

映像フォーマットの1080/59.94i信号と1080/50i信号を自動で判別し、カメラの映像を表示します。

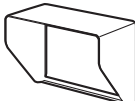
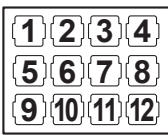
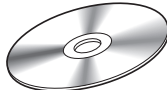
また、ビューファインダーの設定をカメラで行わなくても、本機でのメニュー操作により、様々なマーカーの設定、フォーカスアシスト機能、波形表示機能などを設定することができます。

これらの機能は、3つのファンクションボタンに割り当てることができ、ボタンを押すことでダイレクトに表示することができます。

付属品

付属品をご確認ください。

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

フード..... 1 (7ページ) 	タリーナンバーシート (1 ~ 12)..... 1 セット 
CD-ROM..... 1  ● 取扱説明書	

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



■不安定な場所に置かない

(落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)

■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない

(火災の原因になります。)

■タリーナンバーシートは乳幼児の手の届くところに置かない

(誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。)

⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



■分解や改造をしない

(火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。)

⇒ 内部の点検や修理、整備などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止

異常、故障時には直ちに使用を中止する



■異常があったときは、カメラから本機を取り外す

[内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音など]
が出たとき

(そのまま使うと、火災の原因になります。)

⇒ 販売店にご相談ください。

■接続コネクタは、根元まで確実に差し込む

(差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。)

■本機がぬれたり、水などの液体や異物が入らないようにする

(火災の原因になります。)

⇒ 雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。

⇒ 機器の上や近くに、水などの液体が入った花びんなどの容器を置かないでください。

■確実に固定する

(外れると、落下したりしてけがの原因になります。)





■水場で使用しない

(火災の原因になります。)

水場
使用禁止

 **注意**

	<p>■直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。 本機を絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。)</p>
	<p>■本機の放熱を妨げない [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多い場所に置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災の原因になることがあります。)</p>
	<p>■お手入れの際は安全のため、カメラから本機を取り外す (火災の原因になります。)</p>

使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

取り扱いはいねいに

落としたり、強い衝撃や振動を与えると、故障や事故の原因になります。

使用温度範囲は、0℃～45℃でお使いください

0℃以下の寒い所や、45℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

コネクターの抜き差しは電源を切って

コネクターの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

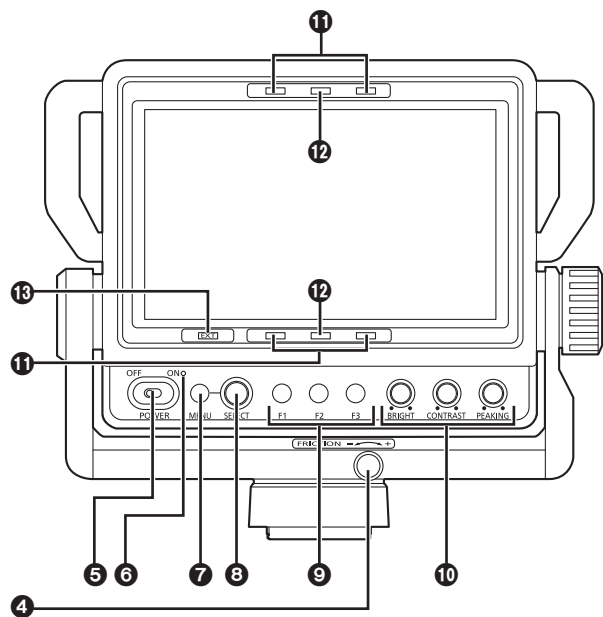
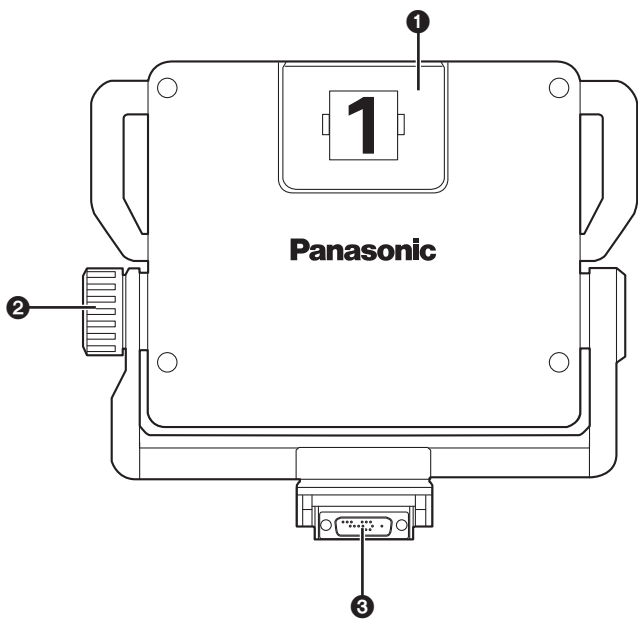
液晶について

- 液晶部のドットについては有効画素の99.99%以上の高精度管理をしていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯（赤、青、緑）するものがあります。これは故障ではありません。
- 液晶保護パネルは特殊加工をしております。固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 長時間静止画像を映したままにしておくと、一時的な残像（焼き付き）が発生する場合があります。（なお、残像は通常の動画をしばらく表示すれば解消されます。）
- 液晶の応答速度や輝度は環境温度によって変化します。

お手入れについて

- キャビネットや液晶保護パネル表面の汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を固く絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
水滴が内部に入ると、故障の原因になります。
- 本機の清掃にアルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
表面が変色したり、塗装が落ちるおそれがあります。
- スプレー洗剤などを直接かけないでください。水滴が内部に入ると故障の原因になります。

各部の名前とはたらき



① アップタリーランプ

カメラからの制御信号で点灯します。
メニューの「UP TALLY LAMP」項目で、明るさを切り替えます。
(OFF、LOW、HIGH)
付属のタリーナンバーシートを取り付けることができます。

② チルトロックつまみ

チルティングの操作トルクを調整します。
つまみに表示されている矢印の方向に回すほど、操作トルクが重くなります。(7ページ)

③ カメラI/F コネクター

スタジオハンディカメラ (AK-HC3800) やマルチフォーマットカメラ (AK-HC3500) と接続する端子です。

④ FRICTION つまみ

パンニングの操作トルクを調整します。
+側に回すと操作トルクが重くなり、-側に回すと軽くなります。
(7ページ)

⑤ POWER スイッチ

電源をON/OFF します。

⑥ POWER ランプ

電源ON 時にランプ (緑色) が点灯します。

⑦ MENU ボタン

メニューのON/OFF を切り替えます。
メニュー表示中は、1つ前のメニューに戻ります。

⑧ SELECT ダイアル

メニュー画面操作のジョグダイヤルです。
SELECT ダイアルを右に回すとカーソルが下に移動し、左に回すとカーソルが上に移動します。
メニュー項目を選択するときは、SELECT ダイアルを押します。
FOCUS-IN-RED モードのときには、表示レベルの設定に使用します。

⑨ ファンクションボタン

[F1]、[F2]、[F3]

メニューの「FUNCTION1」～「FUNCTION3」項目で、それぞれのボタンに機能を割り当てることができます。
ボタンを押すと、それぞれに割り当てた項目を実行します。
詳細については、「FUNCTION メニュー (10ページ)」を参照してください。

⑩ 画像調整つまみ

[BRIGHT]

ビューファインダー画像の明るさを調整します。

[CONTRAST]

ビューファインダー画像のコントラストを調整します。

[PEAKING]

ビューファインダー画像の輪郭補正量を調整します。

⑪ レッドタリーランプ

レッドタリー信号の入力時に点灯します。

⑫ グリーンタリーランプ

グリーンタリー信号の入力時に点灯します。

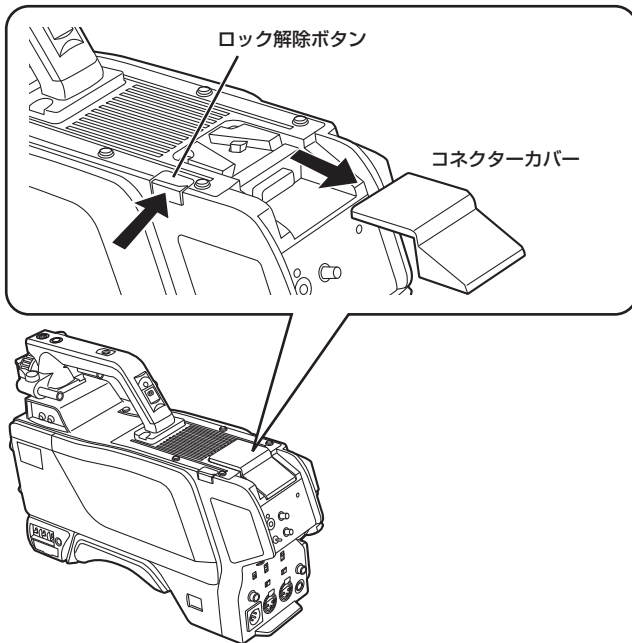
⑬ EXT ランプ

レンズエクステンダーが使用されたときに点灯します。

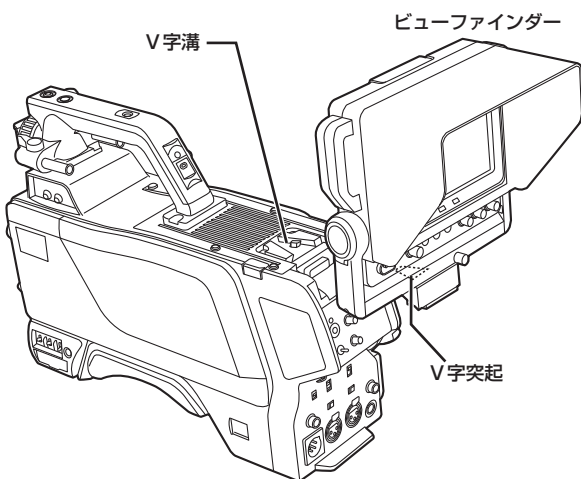
ビューファインダーの操作

カメラへの取り付け

1. カメラとビューファインダーのPOWERスイッチが「OFF」であることを確認する
2. カメラ側のロック解除ボタンを押して、コネクターカバーを外す



3. カメラ側のV字溝にビューファインダーのV字突起部を合わせてスライドし、ロックがかかるまで押し込む
取り付けが完了したら、ビューファインダーがカメラに確実に取り付けられていること、FRICITIONつまみ、チルトロックつまみがロックされていることを確認してください。



カメラからの取り外し

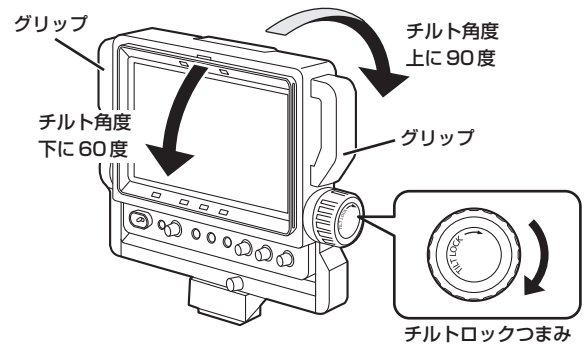
カメラ側のロック解除ボタンを押してビューファインダーをスライドさせて取り外す
ビューファインダーを外した後は、D-Sub コネクター内にほこり等が入らないように、コネクターカバーを取り付けてください。

NOTE

フードを持ってビューファインダーの取り外しをしないでください。

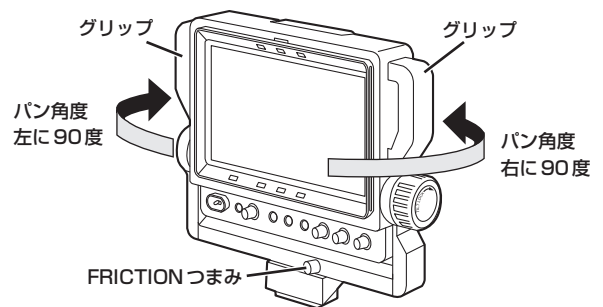
チルティング操作

チルトロックつまみを矢印の方向に回すと、操作トルクが重くなります。
適切なトルクに調整し、グリップを持ってチルティング操作を行ってください。

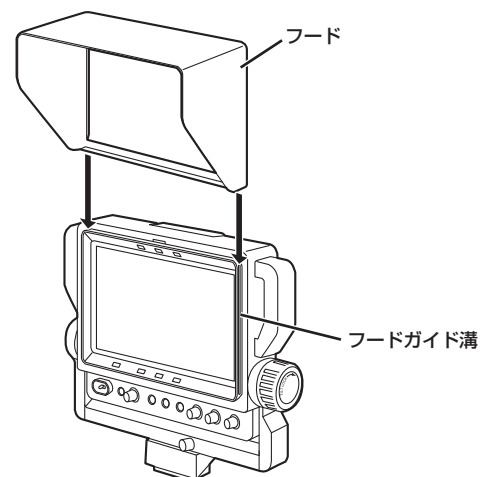


パンニング操作

FRICITIONつまみを+側に回すと、操作トルクが重くなり、-側に回すと軽くなります。
適切なトルクに調整し、グリップを持ってパンニング操作を行ってください。



フードの着脱



- フードを取り付ける場合は、フードのふちをフードガイド溝にそって、下にスライドさせます。
- フードを取り外す場合は、フードを上へスライドさせます。

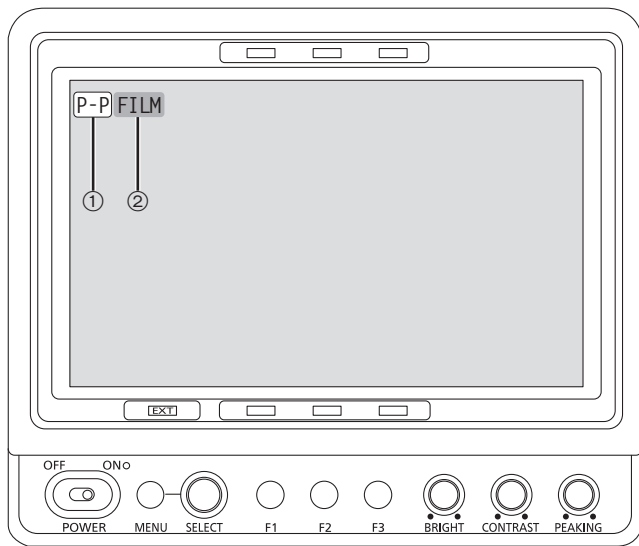
NOTE

フードを持ってチルティング/パンニング操作をしないでください。

オンスクリーン表示

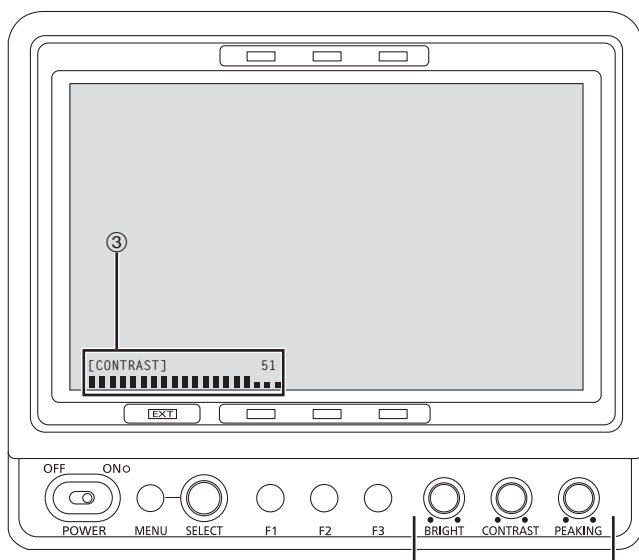
ビューファインダー画面に、動作ステータス、ファンクション、画像調整の状態とメニューなどの情報を表示します。

動作ステータス表示



- ① PIXEL TO PIXELモード
画像表示がPIXEL TO PIXELモードの時に表示されます。
- ② FILMモード
「VIDEO CONFIG」メニューの「GAMMA SELECT」項目が「FILM」の時に表示されます。

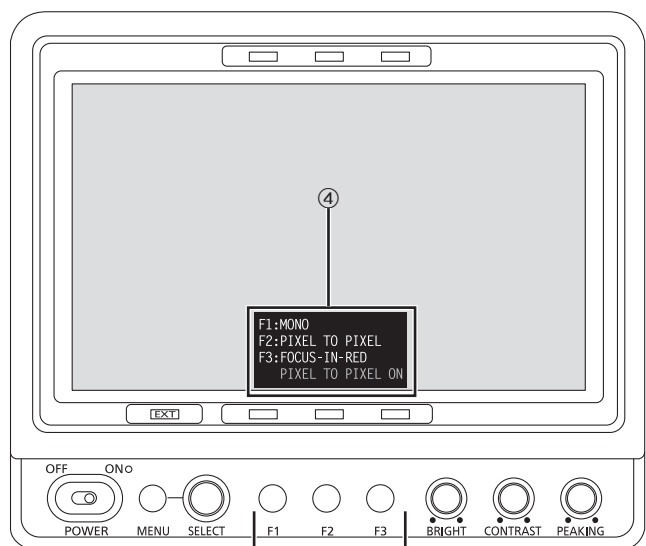
画像調整つまみの状態表示



画像調整つまみ

- ③ [BRIGHT]、[CONTRAST]、[PEAKING]の画質調整つまみを操作すると、操作中のつまみ名称とその調整値を表示します。
 - 約2秒間操作が行われないと、表示は消えます。

ファンクション表示

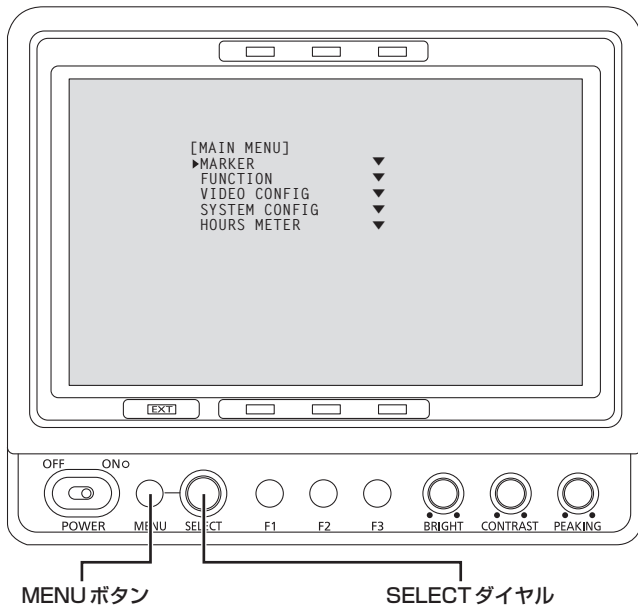


ファンクションボタン

- ④ ファンクションボタンの[F1]～[F3]を操作すると、それぞれのボタンに割り当てられている機能とその機能の状態を表示します。
 - 約2秒間操作が行われないと、表示は消えます。
 - 「FUNCTION」メニューの「FUNCTION DISPLAY」項目で、表示状態を変更することができます。(10ページ)

オンスクリーンメニューの操作

メニュー操作



1. MENU ボタンを押す

「MAIN MENU」を表示します。

NOTE

2分間操作が行われなかったときは、表示が消えます。
(表示が消えた場合は、そのときに表示していた値で設定値が確定されます。)

2. SELECT ダイヤルを回し、▶を移動させてMENU項目を選択してSELECTダイヤルを押す

選択した項目が開きます。

- 前の画面に戻るには、MENU ボタンを押します。
- 「MAIN MENU」を表示しているときに、MENU ボタンを押すとメニュー表示は消えます。

3. 同様に、SELECTダイヤルを回し、設定したい項目を選択してSELECTダイヤルを押す

設定値が緑色に変わります。

```
[FUNCTION]
▶FUNCTION1                MONO
FUNCTION2                PIXEL TO PIXEL
FUNCTION3                FOCUS-IN-RED

FUNCTION DISPLAY                ON1
```

4. SELECTダイヤルを回して設定値を選択する

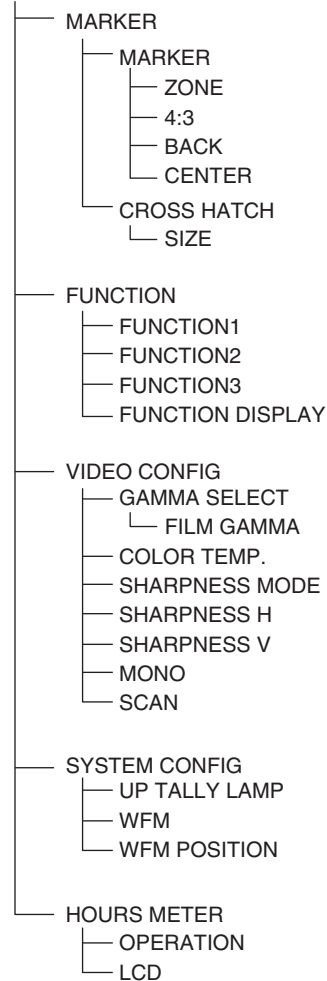
- キャンセルする場合は、MENU ボタンを押します。

5. SELECTダイヤルを押す

設定した値が確定します。

メニュー構成

MAIN MENU



● MARKER メニュー

__は工場出荷時の設定です。

項目	設定値	備考
MARKER	OFF ON	ビューファインダー画面にマーカーを表示するかしないかを設定します。 OFF : 表示無し ON : 表示あり
ZONE	OFF 4:3 13:9 14:9 CNSCO2.39 CNSCO2.35 2:1 VISTA 95% 93% 90% 88% 80% USER85%	マーカーの種類を選択します。 OFF : マーカー表示無し 4:3 : 4 : 3サイズのマーカー 13:9 : 13 : 9サイズのマーカー 14:9 : 14 : 9サイズのマーカー CNSCO2.39 : 2.39 : 1サイズのマーカー CNSCO2.35 : 2.35 : 1サイズのマーカー 2:1 : 2 : 1サイズのマーカー VISTA : 1.85 : 1サイズのマーカー 95% : 95%エリアのマーカー 93% : 93%エリアのマーカー 90% : 90%エリアのマーカー 88% : 88%エリアのマーカー 80% : 80%エリアのマーカー USER85% : 80%~100%の範囲で、1%刻みで可変できるエリアマーカー*1 (工場出荷時は、85%に設定されています。)
4:3	OFF 95% 93% 90% 88% 80% USER85%	映像のアスペクト比が4 : 3のときに表示するマーカーの種類を選択します。 OFF : マーカー表示無し 95% : 95%エリアのマーカー 93% : 93%エリアのマーカー 90% : 90%エリアのマーカー 88% : 88%エリアのマーカー 80% : 80%エリアのマーカー USER85% : 80%~100%の範囲で、1%刻みで可変できるエリアマーカー*1 (工場出荷時は、85%に設定されています。)
BACK	NORMAL HALF BLACK	ZONE項目で設定したマーカーの外側の背景輝度を設定します。 NORMAL : 通常背景 HALF : 背景輝度を50%にします。 BLACK : 背景輝度を0% (黒) にします。
CENTER	OFF ON	センターマーカーの表示設定をします。 OFF : 表示無し ON : 表示あり

項目	設定値	備考
CROSS HATCH	HIGH LOW OFF	クロスハッチの表示と濃さを設定します。 HIGH : 濃いクロスハッチを表示 LOW : 薄いクロスハッチを表示 OFF : 表示しない
SIZE	60 30	クロスハッチサイズを選択します。 60 : 60ドット60ライン 30 : 30ドット30ライン

*1 SELECTダイヤルを押して、設定値が水色に変わってから設定できます。

● FUNCTION メニュー

__は工場出荷時の設定です。

項目	設定値	備考
FUNCTION1	SCAN WFM MARKER PIXEL TO PIXEL FOCUS-IN-RED CROSS HATCH MONO UNDEF	ファンクションボタンの[F1]~[F3]に割り当てる機能を選択します。 SCAN : アンダースキャンとノーマル表示の切り替え WFM : 波形表示画面を表示 MARKER : マーカーを表示 PIXEL TO PIXEL : PIXEL TO PIXEL機能のON/OFFを切り替え*1*2 FOCUS-IN-RED : 映像のフォーカスが合った部分を赤色で強調する機能のON/OFFを切り替え*1*3 CROSS HATCH : クロスハッチ表示の切り替え MONO : カラーと白黒表示の切り替え UNDEF : 機能を割り当てない
FUNCTION2	SCAN WFM MARKER PIXEL TO PIXEL FOCUS-IN-RED CROSS HATCH MONO UNDEF	ファンクションボタンの[F1]~[F3]に割り当てている機能の表示設定とアクション設定(1タッチ、2タッチ、OFF)を選択します。 OFF : 機能を表示しない ON1 : 1タッチで機能動作し、機能を表示 ON2 : 2タッチで機能動作し、機能を表示
FUNCTION3	SCAN WFM MARKER PIXEL TO PIXEL FOCUS-IN-RED CROSS HATCH MONO UNDEF	ファンクションボタンの[F1]~[F3]に割り当てている機能の表示設定とアクション設定(1タッチ、2タッチ、OFF)を選択します。 OFF : 機能を表示しない ON1 : 1タッチで機能動作し、機能を表示 ON2 : 2タッチで機能動作し、機能を表示
FUNCTION DISPLAY	OFF ON1 ON2	ファンクションボタンの[F1]~[F3]に割り当てている機能の表示設定とアクション設定(1タッチ、2タッチ、OFF)を選択します。 OFF : 機能を表示しない ON1 : 1タッチで機能動作し、機能を表示 ON2 : 2タッチで機能動作し、機能を表示

*1 電源をOFFにすると、設定は解除されます。

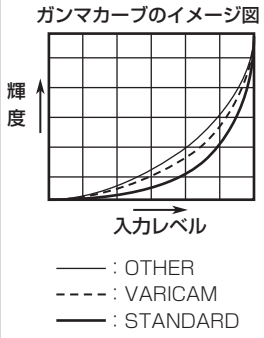
*2 画面の中央部分を拡大表示します。また動作時は、画面左上部に[P-P]マークが表示されます。

*3 FOCUS-IN-RED動作時には、SELECTダイヤルで検出感度を変更できます。

オンスクリーンメニューの操作 (つづき)

● VIDEO CONFIG メニュー

__は工場出荷時の設定です。

項目	設定値	備考
GAMMA SELECT	<u>STANDARD</u> FILM	ガンマカーブを選択します。 FILM 選択時は、画面左上部に FILM マークが表示されます。 STANDARD : 標準モード FILM : フィルムモード
FILM GAMMA	<u>VARICAM</u> OTHER	FILM ガンマモードの種類を選択します。 VARICAM : カメラで FILM_REC ガンマを選択時 OTHER : カメラで FILM_REC ガンマ以外を選択時 ガンマカーブのイメージ図  輝度 ↑ 入力レベル → — : OTHER --- : VARICAM — : STANDARD
COLOR TEMP.	USER 0 63 D93 D65 D56	色温度を選択します。 USER 0~63 : 可変設定 0~63 (色温度 3000 K ~ 9300 K 相当) *1 D93 : 色温度 9300 K 相当 D65 : 色温度 6500 K 相当 D56 : 色温度 5600 K 相当
SHARPNESS MODE	<u>HIGH</u> LOW	輪郭補正 (ピーキング動作時) のエッジの幅を選択します。 HIGH : 細いエッジ LOW : 太いエッジ
SHARPNESS H	0 30	水平方向の輪郭補正值を設定します。 PEAKING つまみの動作に加算されます。
SHARPNESS V	0 30	垂直方向の輪郭補正值を設定します。 PEAKING つまみの動作に加算されます。
MONO	<u>OFF</u> ON	カラー/白黒 (MONO) を切り替えます。 OFF : カラー ON : 白黒
SCAN	<u>NORMAL</u> UNDER	画面のアンダースキャンおよびノーマル表示の設定をします。 NORMAL : ノーマル表示 UNDER : アンダースキャン

*1 SELECT ダイヤルを押して、設定値が水色に変わってから設定できます。

● SYSTEM CONFIG メニュー

__は工場出荷時の設定です。

項目	設定値	備考
UP TALLY LAMP	HIGH <u>LOW</u> OFF	アップタリーランプの輝度を設定します。 HIGH : 明るく点灯 LOW : 暗く点灯 OFF : アップタリーランプを点灯しない
WFM	<u>OFF</u> ON	ビューファインダーに入力される輝度信号の波形を表示します。 OFF : 波形を表示しない ON : 波形を表示
WFM POSITION	LB <u>RB</u> RT LT	WFM 波形表示の位置を選択します。 LB : 画面左下 RB : 画面右下 RT : 画面右上 LT : 画面左上

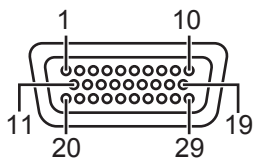
● HOURS METER メニュー

__は工場出荷時の設定です。

項目	設定値	備考
OPERATION	□□□□□h	総通電時間を表示します。 □□□□□h *1
LCD	□□□□□h	バックライト点灯時間を表示します。 □□□□□h *1

*1 「□□□□□h」には、262800h (約 30年) までの時間が表示されます。262800 時間以上の時間については、「OVER」と表示されます。

カメラI/F コネクターピンアサイン表

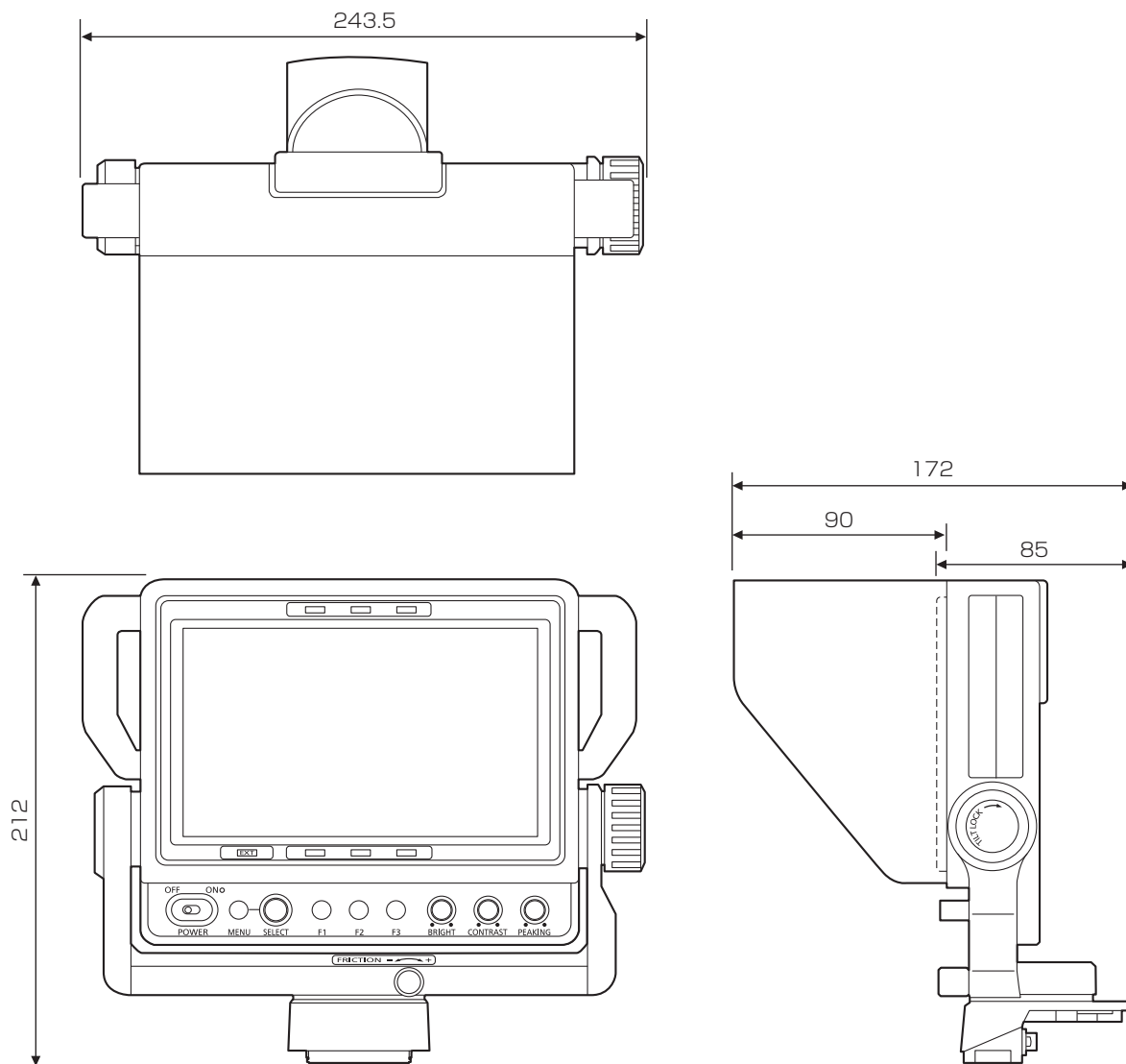


カメラI/Fコネクター (D-Sub 29ピン)

Pin No.	信号名	Pin No.	信号名	Pin No.	信号名
1	Y	11	Y-GND	20	VF P-REQ
2	Pb	12	Pb-GND	21	
3	Pr	13	Pr-GND	22	
4		14	A-GND	23	(P-CONT)
5	I2CDATA	15	D-GND	24	I2C CLK
6	R_TALLY	16		25	G_TALLY
7	UP_TALLY	17	UNREG-GND	26	(VF-ACT)
8		18		27	
9	VF12V	19	F-GND	28	
10				29	

外形寸法図

単位：mm



保守点検について

保守点検はお客様が安心して本機をご使用いただくために、定期的に適切な保守整備を行い、その機能を常に良好な状態に維持するためのものです。本機の有する機能を未永く、十二分に発揮させるためにも、必ず保守点検を実施していただくようお願い申し上げます。

定期保守サービスの必要性

液晶パネルにはバックライトが使用されています。この部品（消耗部品）は時間経過につれて劣化し、性能低下や故障の原因になります。このため、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的サービス、すなわち機器の性能を正常に維持させ、消耗部品などによる突発的な故障を未然に防ぐため、保守サービスを定期的に行うことが非常に大切であると言えます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンス
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品 **8年**

当社では、LCDビューファインダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。

部品の摩耗、劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。

定期メンテナンス（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼される時

この取扱説明書を再度ご確認くださいの上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は...


修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	LCDビューファインダー
品番	AK-HVF70G
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

定格

【総 合】

電源電圧	: DC 12 V (カメラより供給)
消費電力	: 10 W

 は安全項目です。

動作周囲温度 : 0 °C ~ 45 °C

保存温度 : - 20 °C ~ 60 °C

動作周囲湿度 : 10% ~ 85% (結露なきこと)

外形寸法 (幅×高さ×奥行) :

243.5 mm × 212 mm × 172 mm (フード含む)

243.5 mm × 212 mm × 85 mm (フード含まず)

質 量 : 約 1.6 kg (フード含まず)

【ディスプレイパネル部】

寸 法 : 7.0型

ピクセル数 : 1024 × 600 (WSVGA)

ディスプレイカラー :

約 1620万色

【スイッチ機能・コネクター部】

操作部 : POWERスイッチ× 1

MENU ボタン× 1

SELECT ダイヤル× 1

ファンクションボタン× 3

画像調整つまみ× 3

([BRIGHT]、[CONTRAST]、[PEAKING])

コネクター部 : カメラ I/F コネクター (D-Sub 29-pin× 1)

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分にに関する情報



これらのシンボルマークはEU域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。



Panasonic Corporation

Web Site: <http://panasonic.net>

パナソニック株式会社 プロフェッショナルAVビジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

© Panasonic Corporation 2012